

V·i·e·w

びゅう

No.86

2026.Winter

—せいしん地域情報誌—



写真提供/平金産業株式会社

C O N T E N T S

●特別寄稿 「デフレの罫」からの脱却へ

東京大学 名誉教授 伊藤 元重 氏

●“キラリ”地元企業

平金産業株式会社

●特 集 取引は「対等」に進める時代に
2026年1月から下請法は取適法へ

●巷で話題の技術・商品・サービス

- 「気血水歯磨きMADOSHA」株式会社ウイステリアK
- 「醤油麴ドレッシング」Dデザイン株式会社



特別寄稿

「デフレの罠」からの脱却へ

東京大学名誉教授

伊藤 元重 氏

30年近く続いたデフレから抜け出し、日本経済はインフレの波に乗っている。インフレ経済には好ましい面とそうでない面がある。株価が好調なこと、企業の投資が拡大基調なこと、賃金が上がっていることなどは好ましい。他方で、生活費が高くなっていること、人手不足が深刻化し人件費が高騰しているという好ましくない面も多い。

企業経営に求められるのは、長期間続いたデフレの時代に定着してしまったメンタリティーを払拭することである。「デフレの罠」と呼ばれることがあるが、デフレが続くと人々のメンタリティーもデフレ的な見方にどっぷりとつかってしまう。これを払拭する必要がある。

デフレの罠の典型的なものが、企業による価格設定である。デフレの時代の特徴に、日本企業の利益マージンが非常に低かったということがある。売り上げから限界費用を引いたものが利益マージンである。例えばこれが0.2であれば、利益マージン率は20%ということになる。

政府の経済財政白書などにも詳しい分析が提示されているが、欧米に比べて日本企業の利益マージンは非常に低かった。ようすに価格が低く抑えられすぎて、企業の手元に利益が残らなかったのだ。価格が低いというのは消費者にとって良いことではないかと考えるかもしれない。ただ、利益マージンとして出た資金の中から設備投資・製品開発・人材投資などに資金を回すとすれば、そうした長期的な競争力強化へ資金がほとんど回せなかったというのが、日本の現状であった。日本経済の長期的繁栄のためには、利益マージンが低すぎることは好ましいことではない。

デフレという経済環境の中で、多くの商品やサービスの価格は動かなかった。デフレとは言っても、一部の相場商品以外に価格を大きく下げるものは少なかった。一方で価格を引き上げる商品も

少なかった。結果的に価格を動かさない、と言うことが多くの企業の行動であった。

価格引き上げで業績を大きく上げたある企業の経営者が、こう発言していた。「価格引き上げは営業の問題ではない。経営の問題、社長の問題である」と。残念ながらデフレの時代には価格引き上げを経営の問題として真剣に考える企業は少なかった。多くの企業は利益最大化よりも費用最小化を追求した。縮み志向の経営に陥っていたのだ。

時代は大きく変わった。経済全体で3%前後の物価上昇が続いている。その中で、相変わらず価格を据え置いている企業がある一方で、6%以上の価格引き上げを実現している企業もある。価格を上げればよいというものでもないが、価格を上げて利益マージンを厚くしないと、製品開発・設備投資・賃上げに回す資金を捻出することはできない。

言うまでもないことだが、価格引き上げとはただ価格を付け替えることではない。顧客が価格値上げを受け入れてくれるよう、商品の価値を高めるような投資を行うことである。新製品の開発、ブランド価値の向上、生産性の上昇などを生み出す投資が求められる。価格引き上げを「経営の問題」として捉えるということは、こうした投資を経営課題としてきちっととらえることだ。

デフレの罠から脱却することが、日本の多くの企業にとって新たなビジネスチャンスを確認する大きな機会となる。日本経済にとっても、デフレの罠からの解消が復活の鍵となる。そのためには、価格や賃金を上げることを、企業は重要な経営課題として取り組む必要がある。インフレの流れの中で、価格や賃金を大きく上げる企業と、デフレの時代と同じように価格や賃金の引き上げをためらう企業に分かれているように見える。より多くの企業に価格や賃金の引き上げを重要な経営の課題として考えてもらいたい。

〈伊藤元重氏 プロフィール〉

1951年生まれ静岡県出身。1974年東京大学経済学部卒。1979年米ロチェスター大学経済学博士号取得。専門は国際経済学。東京大学大学院教授を経て2016年4月～2022年3月まで学習院大学教授、2016年6月から東京大学名誉教授。

また、2013年より6年間にわたり経済財政諮問会議の議員を務める。その他、復興推進委員会委員長、公正取引委員会独占禁止懇話会会長、気候変動対策推進のための有識者会議委員、GX実行会議構成員などの要職を歴任し、政策の実践現場で多数の実績を有する。

著書に、「入門経済学」(日本評論社、1版1988年、2版2001年、3版2009年、4版2015年)、「ゼミナール国際経済入門」(日本経済新聞出版社、1版1989年、2版1996年、3版2005年)、「ビジネス・エコノミクス」(日本経済新聞出版社、2004年、2版2021年)、「ゼミナール現代経済入門」(日本経済新聞出版社、2011年)など多数。

学歴

1974年3月 東京大学経済学部経済学科卒業
1978年7月 ロチェスター大学大学院経済学部博士課程修了
1979年2月 経済学博士号(Ph.D.)取得

職歴

1978年9月-1979年6月 米国ヒューストン大学 経済学部 助教授
1979年10月-1982年3月 東京大学 経済学部 助教授
1982年4月-1993年11月 東京大学 経済学部 助教授
1993年12月-1996年3月 東京大学 経済学部 教授
1996年4月-2016年3月 東京大学大学院 経済学研究科 教授
2006年2月-2014年3月 総合研究開発機構 理事長
2007年10月-2009年9月 東京大学大学院 経済学研究科 研究科長(経済学部長)
2013年1月-2019年1月 経済財政諮問会議 議員
2015年6月-2024年6月 JR東日本旅客鉄道株式会社 社外取締役
2016年4月-2022年3月 学習院大学 国際社会科学部 教授
2016年6月-現在 東京大学 名誉教授(現)
2018年6月-2022年6月 はごろもフーズ株式会社 社外監査役
2018年6月-2022年10月 株式会社静岡銀行 社外取締役
2018年6月-現在 住友化学株式会社 社外取締役(現)
2022年4月-現在 JX金属株式会社 社外取締役(現)
2022年6月-現在 はごろもフーズ株式会社 社外取締役(現)
2022年10月-現在 株式会社しずおかフィナンシャルグループ 社外取締役・監査等委員会委員長(現)

“キラリ”地元企業

平金産業 株式会社

(代表取締役社長 長島 十己知)

本社 〒422-8027 静岡県駿河区豊田2丁目9-17

従業員数:35名

事業内容:魚粉・魚油等製造

TEL:054-286-0288 FAX:054-286-5693

URL:https://hirakinsangyou.jp



▲本社外観

平金産業株式会社は、1937年に静岡市で創業して以来、県内の魚市場やスーパー等から発生する魚のアラを魚粉や魚油に加工し、家畜飼料や肥料原料として提供してきた。近年は、地元で水揚げされたマグロの未利用部分からコラーゲンを抽出した化粧品やペットフードの開発も行っている。廃棄されるはずの魚のアラを価値ある製品へとアップサイクルすることで、資源循環型社会の実現に貢献しているほか、環境への配慮や健康経営にも積極的に取り組んでいる。

経営戦略:地域資源を活用した革新的な製品開発

特長1 豊富なノウハウに基づく高品質な製品製造

地元で発生するマグロの未利用部分を活用し、鮮度を維持する低温保管と豊富な加工ノウハウにより、高品質な製品を安定して製造している。

また、長年の地元への貢献を通じて培った独自の仕入ルートを構築しており、世界的な養殖業の拡大や気候変動により原料獲得競争が激化する中でも安定した原料確保を可能にしている。



魚市場・スーパー等から発生する水産廃棄物

資源循環型社会の実現

平金産業(株)
高品質な製品製造
高付加価値化への研究開発
働きがいのある職場



水産養殖用の飼料



化粧品・サプリ



ペットフード

高付加価値な製品へとアップサイクル

特長2 研究開発による高付加価値化の追求

「魚の廃棄物をより有効なものにする。」というミッションのもと、魚のアラから高付加価値製品を創出する研究開発を、大学等の研究機関とも連携しながら積極的に推進している。

マグロの皮から高分子コラーゲンを抽出する独自の製法を確立し、健康食品、化粧品、ペットフードなど多岐にわたる新商品の開発に成功している。水産廃棄物に新たな価値を生み出し、資源を有効活用する仕組みを構築している。



▲独自製法でコラーゲンを抽出する窯

特長3 働きがいのある職場づくり

社員には、働きがいのある会社生活を送ってほしいと考え、そのために、まずは社員の健康を重視した取り組みを推進。子育て・介護等と仕事の両立支援や、人間ドックの補助など、働きやすい環境づくりが評価され「健康経営優良法人プライト500(※)」に2年続けて認定されている。

社員がいきいきと働けることで、企業の活力強化につながり、持続的な成長を支えている。

(※)「健康経営優良法人認定制度」において、中小規模法人部門で認定された企業のうち、特に優れた上位500社にのみ与えられる称号



▲明るくきれいで働きやすいオフィス

これから

当社では、水産廃棄物を活用した製品開発と社会貢献に継続的に取り組んできた。現在は、最先端の加工技術の研究と更なる高付加価値化に注力しており、健康促進につながる製品づくりを通じて社会への貢献を強めている。これまで培った実績を礎に、さらなる技術革新と事業拡大へと歩みを進める平金産業の未来に大きな期待が寄せられている。

2026年1月から したうけ とりてき 下請法は取適法へ

■改正の背景

物価上昇を上回る賃上げを実現するためには、事業者が賃上げの原資を確実に確保できるよう、サプライチェーン全体で適正な価格転嫁を進めることが不可欠です。価格転嫁を妨げ、受託者に不当な負担を強いる商習慣を是正し、中小企業も持続的に発展できるように下請法は「中小受託取引適正化法(取適法)」へと改正されました。本頁では主な改正点と、中小の受託事業者が押さえておくべき実務上のポイントについて解説します。

■主な改正点

●適用基準に「従業員基準」を追加

【適用基準例(製造委託等)】



●手形払等の禁止

手形払を禁止。また、電子記録債権やファクタリングも期日までに満額支給が困難な場合は不可(現金受領までの期間は120日から60日に短縮された)。また、振込手数料を中小受託事業者に負担させることを禁止。



●協議に応じない一方的な代金決定の禁止

価格協議や説明を行わず、一方的に代金を決めて中小受託事業者に不利益を与える行為を禁止。

●対象取引に「特定運送委託」の追加

荷役や荷待ちの無償対応問題に対応するため、発荷主が運送事業者に対して物品の運送を委託する取引も追加。

■中小受託事業者が押さえるべき実務ポイント

価格交渉

～原価の変動を数字で表す～

材料費、人件費、光熱費等がどれだけ上がったのか具体的にデータ化して提示する

～見積書に「理由」を明記～

- ・材料費の上昇
- ・仕様変更による追加工数
- ・納期短縮による割増 等



書面化

～取引条件を確実に残す～

- ・口頭・電話での指示も紙面やメール等で依頼し、条件を残す
- ・仕様変更や追加作業がある場合は要注意!



相談

～以下のケースは相談を～

- ・原価が上がっても単価見直しなし
- ・追加工数があるのに追加費用なし
- ・一方的な値下げ要求がある

～相談先は公的機関～

- ・公正取引委員会、中小企業庁等(※)が相談窓口を設置



(※)相談窓口は、「公正取引委員会 各事務所の下請課」、「取引かけこみ寺(旧:下請かけこみ寺)」、「よろず支援拠点 価格転嫁サポート窓口」等があります。詳細は、「中小受託取引適正化ガイドブック「下請法」は「取適法」へ」をご確認ください。当金庫では、「よろず支援拠点」へのお取次ぎが可能です。

注目Pick Up

Commodity&Technology

巷で話題の
技術・商品・サービス

～口の中から健康をサポート～
きけつすい MADOSHAMA
「気血水歯磨きMADOSHA」

健康食品の商品開発から製造、販売まで手がける株式会社ウステリアKは、「口の中に入れるものにもっとこだわりを」との思いから、安心して使える自然の恵みを活かした「気血水歯磨き」を開発しました。

東洋医学では「気(エネルギー)・血(栄養の巡り)・水(老廃物の排出)」の3つが調和することで心身の健やかさが保たれるとされており、本製品はこの考え方をオーラルケアに応用しています。

また、化学成分(合成発泡剤、合成着色料、合成香料、合成甘味料、殺菌剤、防腐剤、フッ素)を使用せず、自然本来の素材や安全性が確認された成分にこだわって使用しています。

泡立ちをおさえた低発泡処方で、口腔内の状態を確認しながら丁寧に磨くことができます。さらに、歯ぐきをやさしくマッサージするように磨くことで、口腔内の健康をサポートします。日々のオーラルケアを見直し、身体にやさしい新しい歯磨きとして健やかな口内環境づくりにお役立てください。



お問い合わせ

株式会社ウステリアK

静岡市葵区城内町2番16号
TEL:054-204-2990
FAX:054-204-2989

～麴スイーツ専門店が手がけた～
「醤油麴ドレッシング」

Dデザイン株式会社は、静岡市の豊かな素材や文化を活かし消費者視点を大切に商品開発を目指す「しずおか商品開発プロジェクト(旧:静岡おみやプロジェクト)」に参画しました。

同社は、発酵食品として人気の食材である麴を使ったスイーツ専門店で、大人の女性をターゲットにグルテンフリーや糖質を抑えたチーズケーキ、プリンなどを販売しています。また、併設するカフェでは、手作りの甘酒やランチも楽しむことができます。商品開発にあたり、ランチで提供するサラダをもっと美味しく、さらに野菜が苦手なお子様でも完食できる安全なドレッシングを作りたいと「醤油麴ドレッシング」を完成させました。静岡産の米を使用した自家製の醤油麴に老舗ブランド酢「延命酢」を合わせることで、まろやかなコクとほどよい酸味が感じられます。添加物不使用、使い切りサイズなので静岡土産や贈り物にもおすすめです。

オンラインショップまたは、静岡駅構内の駿府菜市でもお買い求めいただけます。



お問い合わせ

Dデザイン株式会社

麴スイーツ専門店Sorān

静岡市葵区昭府1-3-1

TEL:054-273-1298

URL:https://www.soran-s.com/

麴スイーツ Sorān

検索

(△:減少 p:速報 r:修正 n.a:統計未発表)

統計	月	令和6年 11月	12月	令和7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
大型小売店販売額(単位:百万円) (前年比(%))		38,829 (p2.9)	47,865 (p2.3)	39,903 (p2.1)	36,272 (p2.1)	40,511 (p3.6)	37,850 (p4.9)	39,155 (p4.4)	38,899 (p2.1)	39,801 (p1.7)	40,744 (p1.1)	37,392 (p1.5)	n.a (n.a)
【内訳】													
百貨店(%)		(p2.7)	(p2.2)	(p3.3)	(p3.2)	(p△1.0)	(p0.7)	(p△2.3)	(p△6.8)	(p△4.2)	(p6.1)	(p△7.4)	(n.a)
スーパー(%)		(p2.9)	(p2.4)	(p1.9)	(p1.9)	(p4.4)	(p5.6)	(p5.5)	(p3.8)	(p2.7)	(p0.5)	(p3.0)	(n.a)
新車登録台数(単位:台) (前年比(%))		13,461 (△4.0)	11,603 (△5.9)	14,274 (15.4)	15,574 (21.9)	17,219 (9.7)	11,709 (11.0)	10,847 (5.4)	13,690 (10.1)	12,819 (△3.5)	10,080 (△8.2)	14,837 (2.3)	n.a (n.a)
住宅着工戸数 全体(単位:戸) (前年比(%))		1,396 (△3.9)	1,047 (△30.8)	1,995 (51.6)	1,381 (△11.0)	1,525 (△4.6)	1,412 (△19.3)	1,174 (△43.5)	1,364 (△3.2)	1,662 (1.5)	1,605 (△3.1)	1,403 (3.2)	1,766 (△13.7)
【内訳】													
持家(%)		(3.3)	(1.1)	(1.9)	(3.1)	(17.7)	(△16.8)	(△24.9)	(△24.6)	(△5.7)	(△10.4)	(△8.7)	(△1.5)
貸家(%)		(△34.6)	(△67.7)	(174.3)	(△37.5)	(△25.6)	(△41.5)	(△29.0)	(33.0)	(△7.2)	(9.4)	(11.5)	(0.3)
分譲(%)		(28.7)	(△37.1)	(28.3)	(15.9)	(11.1)	(14.4)	(△70.0)	(△6.7)	(61.5)	(△9.4)	(37.6)	(4.3)
鉱工業生産指数 ※(令和2年=100) (前年比(%)) ※季節調整済指数		r95.5 (r△3.7)	r92.8 (r△5.7)	r99.0 (r4.0)	r97.9 (r△0.3)	r93.9 (r△2.1)	r93.3 (r△3.6)	99.8 (△2.0)	96.3 (△0.5)	93.7 (△4.1)	95.3 (△0.8)	94.9 (△0.4)	n.a (n.a)
鉱工業出荷指数 ※(令和2年=100) (前年比(%)) ※季節調整済指数		r94.4 (r△3.4)	r92.4 (r△5.0)	r97.2 (3.0)	r96.7 (r△0.4)	r91.8 (r△3.5)	r93.0 (r△2.8)	99.0 (△0.8)	96.0 (0.9)	93.3 (△3.2)	93.2 (0.5)	92.9 (△1.4)	n.a (n.a)
鉱工業在庫指数 ※(令和2年=100) (前年比(%)) ※季節調整済指数		r104.2 (r△1.0)	98.8 (△6.0)	r101.3 (r△2.8)	r103.2 (r△1.9)	r105.6 (r△0.1)	r103.0 (r△2.6)	102.8 (△2.9)	104.8 (△0.1)	102.1 (△2.6)	102.0 (△5.0)	105.9 (2.6)	n.a (n.a)
公共工事請負額(単位:百万円) (前年比(%))		18,118 (△1.7)	11,371 (△26.2)	15,285 (△14.9)	13,099 (△7.9)	31,501 (36.2)	65,432 (24.7)	43,571 (△9.2)	51,879 (39.8)	37,302 (6.2)	27,483 (△2.0)	46,869 (44.8)	19,857 (△9.2)
企業倒産 ●件数(件) (前年比(%))		13 (△31.5)	17 (△10.5)	19 (26.6)	18 (100.0)	26 (44.4)	14 (△36.4)	17 (△22.7)	23 (76.9)	20 (△23.1)	17 (41.7)	29 (38.1)	15 (△48.3)
●負債額(単位:百万円) (前年比(%))		1,354 (△53.0)	1,530 (△25.8)	2,011 (64.9)	2,450 (147.4)	4,227 (△8.8)	1,595 (△32.4)	1,653 (△84.1)	2,896 (116.1)	3,548 (△58.0)	2,832 (39.6)	3,380 (18.9)	1,693 (△60.2)
有効求人倍率(倍) ※季節調整により 数値改訂あり		1.09	1.08	1.10	1.09	1.09	1.10	1.08	1.07	1.05	1.05	1.04	1.06
輸出 ※(単位:百万円) (前年比(%)) ※清水税関支署 管内通関実績		205,783 (△13.6)	242,029 (2.7)	164,049 (△12.8)	219,821 (△2.9)	218,345 (△3.3)	222,309 (△1.5)	r183,410 (△5.8)	217,473 (△4.0)	227,255 (△7.4)	198,300 (△4.2)	213,510 (△1.7)	p230,911 (p8.7)
輸入 ※(単位:百万円) (前年比(%)) ※清水税関支署 管内通関実績		r104,885 (△14.6)	r120,547 (r6.2)	140,016 (△5.4)	100,909 (△8.9)	117,149 (13.8)	r120,831 (r△0.4)	r133,766 (r2.1)	123,956 (11.4)	132,078 (5.5)	105,951 (△5.5)	p123,971 (p6.9)	p122,450 (p8.0)

【資料提供】大型小売店:静岡県経済産業部 自動車:静岡県経済産業部 住宅:静岡県くらし・環境部建築住宅局住まいづくり課 公共工事:東日本建設業保証(株) (令和7年12月8日現在)
鉱工業:静岡県政策企画部統計調査課 企業倒産:株式会社東京リサーチ 有効求人倍率:静岡労働局 貿易:名古屋税関・清水税関支署

静岡信用金庫の 人材紹介サービス

「ひと」に関するこんなお悩みはございませんか？

求人を出しても
なかなか見つからない

必要なノウハウを持つ
人材が社内にはない

経営者の右腕となる
人材が欲しい

静岡信用金庫は、提携する人材紹介会社等と連携し、経営課題の解決をお手伝いいたします！



※副業兼業人材:副業・兼業により、自身の持つ知識やスキルを活かし、企業の経営課題を解決してくれる即戦力人材を指します。

有料職業紹介事業
許可番号 22-コ-300854



詳しくは、お取引店担当者へお問い合わせください。

令和8年1月5日現在

静岡信用金庫 経営相談部 〒420-0033 静岡市葵区昭和町2-2 TEL.054-254-5536

令和8年1月5日発行

ホームページ <https://www.seishin-shinkin.co.jp>

E-mail soudan@seishin-shinkin.co.jp

●お願い●本誌記載のデータは各種の情報源から入手・加工したものであり、その正確性と安全性を保証するものではありません。また、本誌は情報提供が目的であり、記載の意見や予測は、いかなる契約の締結や解約を勧誘するものではありません。

複製厳禁 禁転載